

平成23年産水稻うるち米の品種別作付動向について

当機構では、米の生産にかかる基礎的な資料を整備する観点から、道府県行政への聞き取り等により、平成23年産水稻うるち米の品種別作付比率を取りまとめました。

なお、福島県については、今回の調査で品種別作付比率を把握できなかったため、平成22年産水稻の品種別作付比率に、平成23年産水稻作付面積を乗じて算出しています。

【調査概要】

- 平成23年産水稻うるち米において、全国で最も作付が多い品種は「コシヒカリ」（作付比率37.4%）でした。
2位は「ヒノヒカリ」（同9.9%）、3位「ひとめぼれ」（同9.4%）、4位「あきたこまち」（同7.7%）、5位「キヌヒカリ」（同3.2%）でした。
- 作付比率上位10品種が全体に占める割合は78.2%、上位20品種では86.5%でした。
- 道府県（福島県を除く）の品種別作付比率については、道府県が公表している数値及び聞き取った数値。または種子流通量をもとに当機構が独自に算出した数値を使用しています。
- BL、SL等の品種については、以下のとおり整理して集約しています。

品種名		集約した品種名
コシヒカリ新潟BL	⇒	コシヒカリ
あいちのかおりSBL	⇒	あいちのかおり
ハツシモ岐阜SL	⇒	ハツシモ
ササニシキBL	⇒	ササニシキ
コシヒカリ富山BL	⇒	その他

- もち米および陸稲等については除外しています。

平成23年産水稻うるち米の品種別作付比率（上位20品種）

単位：％

順位	品種名	作付比率	主要産地	前年産の順位
1	コシヒカリ	37.4	新潟、茨城、福島	1
2	ヒノヒカリ	9.9	熊本、大分、福岡	3
3	ひとめぼれ	9.4	宮城、岩手、福島	2
4	あきたこまち	7.7	秋田、岩手、茨城	4
5	キヌヒカリ	3.2	兵庫、滋賀、埼玉	5
6	ななつぼし	2.8	北海道	6
7	はえぬき	2.7	山形	7
8	きらら397	2.0	北海道	8
9	まっしぐら	1.6	青森	10
10	つがるロマン	1.4	青森	9
上位10品種の合計		78.2		
11	あさひの夢	1.3	栃木、群馬、愛知	11
12	こしいぶき	1.2	新潟	12
13	あいちのかおり	1.1	愛知	13
14	夢つくし	1.0	福岡	14
15	彩のかがやき	0.8	埼玉	15
16	ゆめぴりか	0.7	北海道	27
17	ハツシモ	0.6	岐阜	18
18	ほしのゆめ	0.5	北海道	16
19	ハナエチゼン	0.5	福井	17
20	ふさこがね	0.5	千葉	20
上位20品種の合計		86.5		

(参考)

福島県を除く道府県で集計した場合（上位10品種）

単位：％

順位	品種名	作付比率	主要産地	前年産の順位
1	コシヒカリ	36.3	新潟、茨城、栃木	1
2	ヒノヒカリ	10.2	熊本、大分、福岡	3
3	ひとめぼれ	8.8	宮城、岩手、山形	2
4	あきたこまち	7.9	秋田、岩手、茨城	4
5	キヌヒカリ	3.4	兵庫、滋賀、埼玉	5
6	ななつぼし	2.9	北海道	6
7	はえぬき	2.9	山形	7
8	きらら397	2.0	北海道	8
9	まっしぐら	1.7	青森	10
10	つがるロマン	1.4	青森	9
上位10品種の合計		77.5		

平成23年産水稻うるち米の道府県別上位3品種の作付比率

単位：%

都道府県	1位		2位		3位		3品種 合計
	品種	比率	品種	比率	品種	比率	
北海道	ななつぼし	41	きらら397	28	ゆめぴりか	10	79
青森	まっしぐら	53	つがるロマン	45	むつほまれ	1	99
岩手	ひとめぼれ	68	あきたこまち	19	いわてっこ	7	94
宮城	ひとめぼれ	82	ササニシキ	8	まなむすめ	6	95
秋田	あきたこまち	80	ひとめぼれ	9	めんこいな	6	96
山形	はえぬき	63	ひとめぼれ	13	コシヒカリ	10	85
福島	コシヒカリ	(66)	ひとめぼれ	(23)	あきたこまち	(3)	(92)
茨城	コシヒカリ	80	あきたこまち	12	ゆめひたち	3	95
栃木	コシヒカリ	78	あさひの夢	16	なすひかり	5	99
群馬	あさひの夢	34	コシヒカリ	23	ゴロピカリ	20	77
埼玉	コシヒカリ	40	彩のかがやき	34	キヌヒカリ	19	92
千葉	コシヒカリ	69	ふさこがね	14	ふさおとめ	11	94
神奈川	キヌヒカリ	75	さとじまん	17			92
新潟	コシヒカリ	76	こしいぶき	17	五百万石	2	95
富山	コシヒカリ	85	てんたかく	10	てんこもり	3	98
石川	コシヒカリ	76	ゆめみづほ	16	能登ひかり	3	95
福井	コシヒカリ	60	ハナエチゼン	25	イクヒカリ	6	91
山梨	コシヒカリ	72	あさひの夢	8	ひとめぼれ	7	86
長野	コシヒカリ	75	あきたこまち	16	キヌヒカリ	3	94
岐阜	ハツシモ	40	コシヒカリ	33	ひとめぼれ	7	80
静岡	コシヒカリ	43	あいちのかおり	24	キヌヒカリ	17	85
愛知	あいちのかおり	41	コシヒカリ	26	ミネアサヒ	5	72
三重	コシヒカリ	79	キヌヒカリ	11	みえのゆめ	3	94
滋賀	コシヒカリ	43	キヌヒカリ	25	日本晴	12	80
京都	コシヒカリ	55	キヌヒカリ	23	ヒノヒカリ	16	94
大阪	ヒノヒカリ	74	きぬむすめ	14	キヌヒカリ	12	100
兵庫	コシヒカリ	39	キヌヒカリ	28	ヒノヒカリ	20	86
奈良	ヒノヒカリ	66	ひとめぼれ	12	あきたこまち	8	85
和歌山	キヌヒカリ	43	イクヒカリ	12	コシヒカリ	11	66
鳥取	コシヒカリ	55	ひとめぼれ	35	きぬむすめ	4	94
島根	コシヒカリ	69	きぬむすめ	24	ハナエチゼン	5	98
岡山	ヒノヒカリ	22	アケボノ	20	コシヒカリ	17	58
広島	コシヒカリ	44	ヒノヒカリ	23	あきろまん	9	76
山口	コシヒカリ	32	ひとめぼれ	28	ヒノヒカリ	25	85
徳島	コシヒカリ	48	キヌヒカリ	34	ヒノヒカリ	8	90
香川	ヒノヒカリ	48	コシヒカリ	39	はえぬき	5	92
愛媛	ヒノヒカリ	33	コシヒカリ	28	あきたこまち	27	88
高知	コシヒカリ	53	ヒノヒカリ	29	黄金錦	3	85
福岡	ヒノヒカリ	45	夢つくし	40	元気つくし	9	94
佐賀	夢しづく	31	ヒノヒカリ	26	さがびより	22	79
長崎	ヒノヒカリ	60	にこまる	23	コシヒカリ	15	97
熊本	ヒノヒカリ	56	コシヒカリ	13	森のくまさん	12	81
大分	ヒノヒカリ	77	ひとめぼれ	13	コシヒカリ	4	93
宮崎	ヒノヒカリ	54	コシヒカリ	42	まいひかり	3	99
鹿児島	ヒノヒカリ	64	コシヒカリ	20	あきほなみ	7	90
沖縄	ひとめぼれ	86	ちゅらひかり	11			97

- 注 1) 道府県の公表値及び聞き取り値。または種子流通量をもとに独自に算出。
 2) 作付比率は、道府県における水稻うるち米に対する値である。(もち米および陸稲等を除外)
 3) 福島県の()内は平成22年産の作付比率。
 4) ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。